



熊本



大阪



富山



東京

秘密法 問い続ける

12月11日



秘密保護法廃止訴え

富山 反対集会に300人



特定秘密保護法が施行された10日、施行に反対する県民集会在富山市のCIC前広場であり、集まった約300人が同法の廃止を訴えた。

「戦争できる体制づくりが進められている」とそれぞれ危機感を示した。一行は「国民の目と耳、口をふさぐ秘密保護法の施行を許さない」とする集会アピールを採択し、「頑張ろう」を三唱し写真、横断幕を手に富山駅周辺をデモ行進し、シュプレヒコールを繰り返した。

える市民ネットワークとやま共同代表の土井由三さんが「国民から知る権利を奪う重大な憲法違反だ」と訴えた。

秘密保護法廃止へ
富山駅周辺でデモ
富山県平和運動センター
なごり「戦争する国」づくり反対共同行動実行委員会」は10日、富山市のCICビル前で同日施行した特定秘密保護法の廃止を訴える集会を開いた。



特定秘密保護法の廃止を求めてデモ行進する参加者

富山市新富町